

# 地域連携クリティカルパスのご案内

長岡市医師会

地域連携とは、患者様を中心に地域の医療機関と情報交換を行い、より良い医療と安全を提供する仕組みです

大きな病気をしたときには、入院や手術が必要となり、急性期病院で治療を受けることとなります。ですが病気が治って退院した後は、近くの“かかりつけ医”で定期的な検査や治療を受け、必要に応じて病院を受診するほうが通院への負担も少なく、より効率的に健康管理が可能となります。地域連携クリティカルパスとは、病院と診療所で共通して利用する健康管理の予定表のことです。長岡市医師会では、こうしたシステム作りを支援しています。すべての医療機関で共通した医療を受けることができるように連携パスを作成しました。

